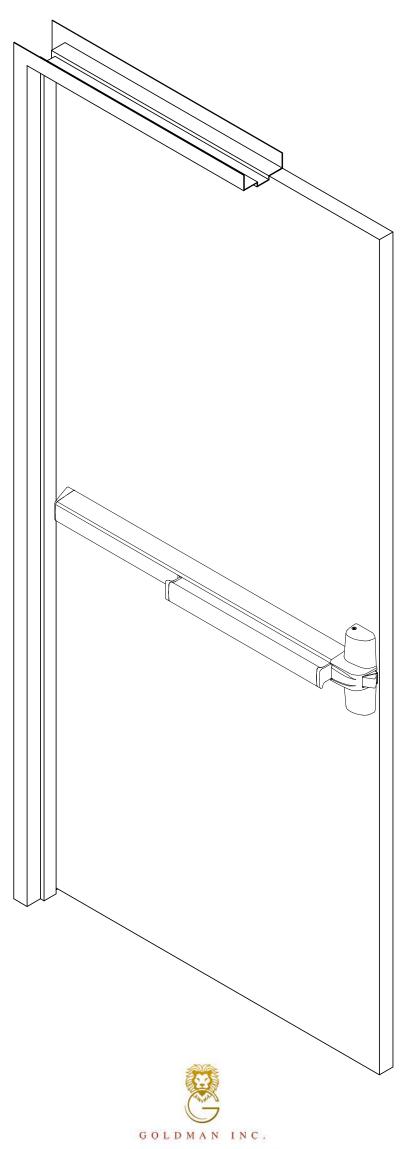




# 1100 / F1100 パニックバー リム式

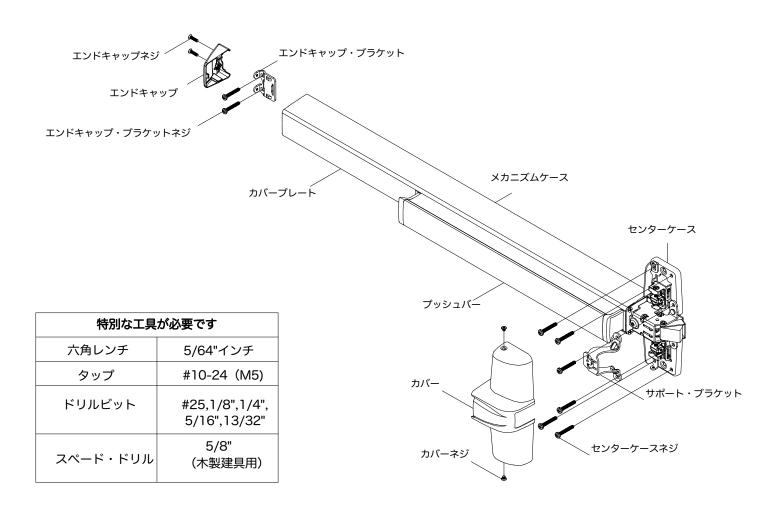
# 取付説明書

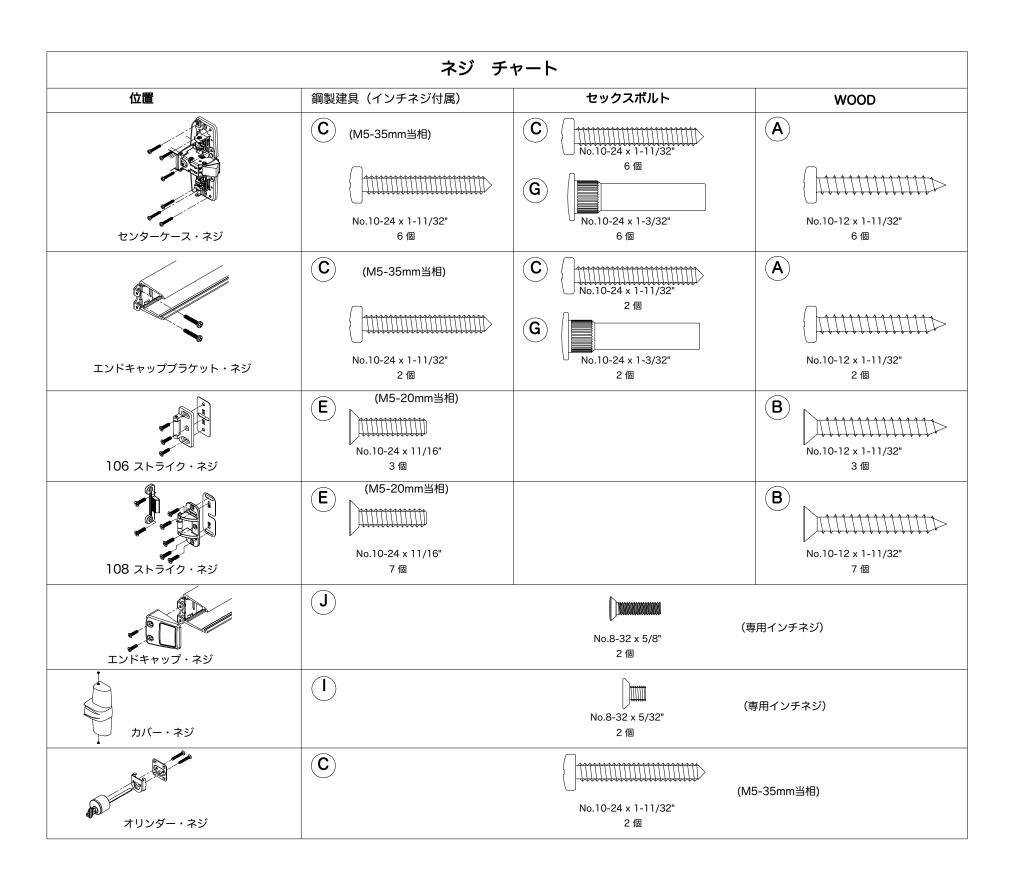


WD-OD002(478)

ゴールドマン株式会社









# ドアの加工準備

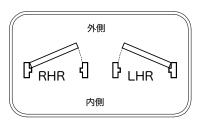
Æ

# エンドキャップ - 2穴

面取り付け	セックスボルト
鋼製建具	鋼製建具
#25 ドリル/ #10-24 タップ または3.2mmドリル/ 4mm タップ	6.3mmドリル(デバイス側) 10.3mmドリル(トリム側)
木製建具	木製建具
3.2mmドリル 24mm パイロット穴	10.3mm 貫通穴

\*デバイスの錠前側が固定され、 デバイスのヒンジ側面が水平になった後に、 穴あけの準備をします。

> RHR を示します (LHR は逆です)



#### センターケース-4穴

	_
面取り付け	セックスボルト またはトリム
鋼製建具	鋼製建具
#25 ドリル/ #10-24 タッ プまたは3.2mmドリル/ 4mmタップ	6.3mmドリル(デバイス側) 10.3mmドリル(トリム側)
木製建具	木製建具
3.2mmドリル24mm パイロット穴	10.3mm 貫通穴

#### センターケース -2 サポート穴

面取り付け 鋼製建具	
#25 ドリル/ #10-24 タップまたは 3.2mmドリル/4mmタップ	
WOOD	
3.2mmドリル24mm パイロット穴	

意注:ミリネジは付属していません。

#### ドアの切り欠き

動くトリム(レバー)、サムピース、 またはノブの取付は:付属のテンプレート でマークを付けてから切り欠きます。(デ バイスの側のみ)

/ ( | )(O) [A](O) (),

外側シリンダーの取付:

(15.9mmΦ) (貫通)

テンプレートでマークを付けます: **鋼製建具**(デバイス側のみ)

<sup>mΦ) (貫通)</sup> 木製建具

ダブルシリンダーの取付:

テンプレートでマークを付け切り欠きませ、

(22.2mmΦ

鋼製建具(デバイス側のみ) 木製建具(貫通)

3



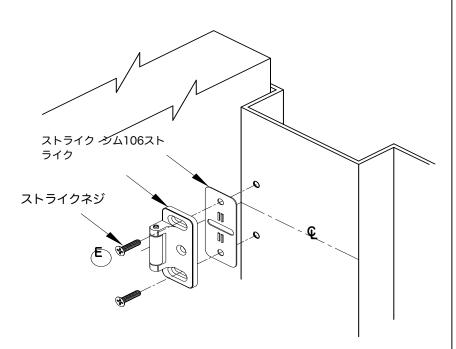
### ▮デバイスとストライクセンターの平行線を描く

# ・床面より1メートル とンジ側

ドアを閉じ、図のようにくつズリまたは床面から1メートルの高さに、ドアの内側面と錠前側の枠面に水平の中心線を描きます。

(トリムを使用する場合はドアの外側面まで水平線を継続します)

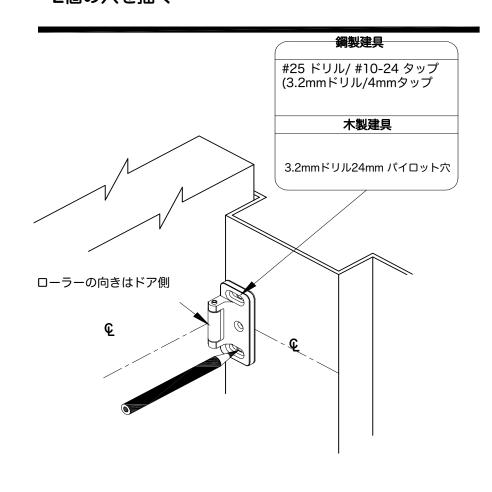
# 3 ストライクとシムの取り付け



2つの穴に、各スロットにネジを取り付けます。

NOTE:108ストライクの場合は、 この指示の裏表紙を参照してください。

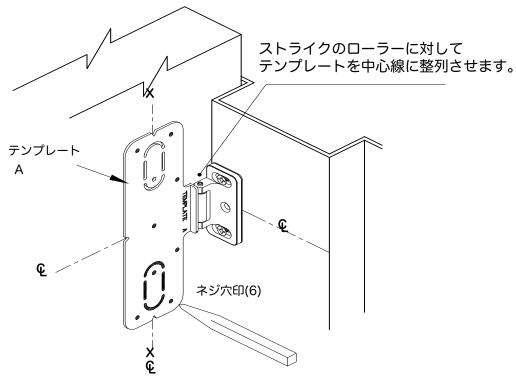
#### 2 水平中心線 (CL)とストライクの位置を合わせ、 2個の穴を描く



ストライクをテンプレートとして使用し、 ドアストップとドアの内側の面に配置します。 ストライク上の水平中心線はドアストップとドアの水平中心線と一致 します。

必要に応じてセンターとドリル/タップ穴をマークします。

# 4 テンプレートをストライクに当てドアに印を付ける

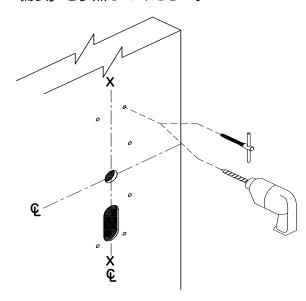


テンプレート上の中心線がドア上の中心線と並ぶように、「テンプレートA」 (トリムを使用する場合はトリムのテンプレートを併用します) をドアにテープで貼ります。センターに印を付け、テンプレートに示されているように必要な穴をドリル/タップします。



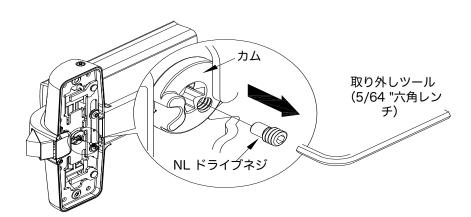
# デバイスとトリムの取付準備

ドリル、タップ、および切り欠き情報については、3ページの「ドアの加準工備表」を参照してください。



ドアの外側の準備については、トリム取付手順を参照してください。 ドア両面に同じ垂直中心線を配置します。 ドアの端が面取りされている場合は、特に注意してください。 X-X垂直中心線がドアの端に平行であることを確認してください。

#### 6 勝手の変更 (トリム使用のため) NLドライブネジの使用するかを決定



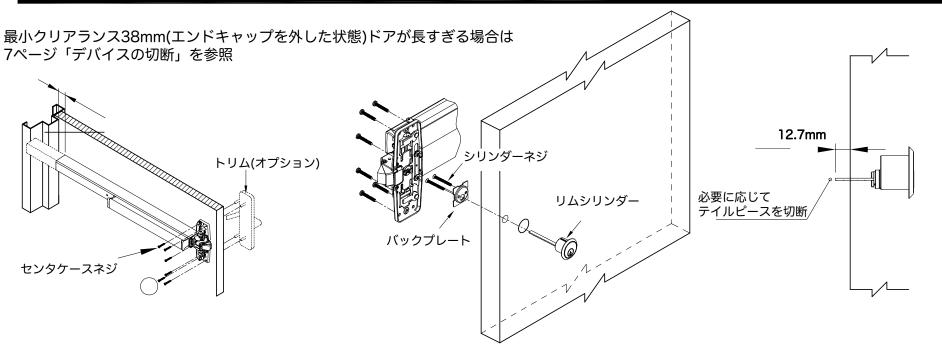
**勝手の変更**:ドライブねじを六角レンチ(5/64インチ)で緩め、マイナスドライバーを十字部分に差し込み、カムの「U」をスライダーの尖った部分に合わせ、移動したい方向に回します。カム上の「U」の方向は常にラッチ方向です。

NLドライバ ネジは組み立て工場でセンターケースの背面のカムに組み見込まれています。 NLドライブネジがセンターケースの後ろに残ると、外側シリンダはナイトラッチとしてのみの機能になります。

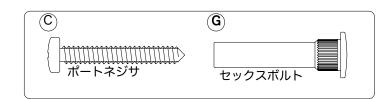
**注:**1.プルプレートまたはナイトラッチシリンダー付きのエスカチェオンでは NLドライブネジを取り外さないでください。

- 2.レバー、ノブ、またはサムピースを備えたトリムと外側のシリンダーを取り付けてトリムをロックおよびロック解除する場合、NLドライブスクリューをセンターケースの後部から取り外します。
- 3 トリムを機能的に取り付けるためには、装置の背面にあるトリムロックタンブラーの位置を調整して、トリムのロックを解除できるようにする必要があります。必要に応じて、NLドライブスクリューを外し、トリムロックタンブラーが上の位置になるまでカムを回転させ、NLドライブスクリューを再度取り付けてください。 最終ページで説明しています。

# 7 トリムと(使用する場合)センターケースのドアへの取付



- 1. トリム付きデバイス 「トリムの取付」を参照
- 2. シリンダーのみ 上図のシリンダーバックプレートでシリンダーを取り付けます。テイルピースがドアの内側面12.7mm伸びていることを 確認します。テイルピースをセンターケースのカムに挿入し、6個のセンターケースネジでドアに取り付けます。
- 3. 出口専用 センターケースをセンターケースネジ6個でドアに取り付けます。
- 注:オプションのトリムを使用しない場合、センターケースをM5x20, 4個で固定しても構いません。

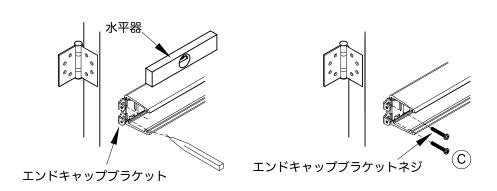


#### 防火戸の場合:

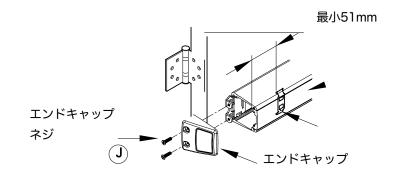
ドアの製造業者が別の取り付け方法を持っていない限り、補強のない複合ドア(木材、プラスチックおよびスチールで覆われた)、木材コア、シートメタルおよび中空金属のドアには、2本のセックスボルトとサポートネジが必要です。 スチール製の補強を施した防火扉には、ステンレスネジを使用して取付けてください。



# **8** 取付ブラケットとエンドキャップの取り付け。

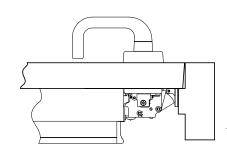


カバープレートを取り外し、エンドキャップブラケットをプッシュバーの本体ケースに差し込みます。
本体を水平にし、2個のブラケットネジの穴をマークします。
エンドキャップブラケットのネジでドアに固定します。

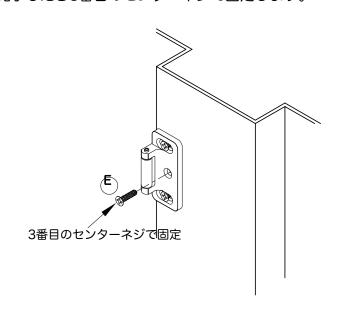


2. カバープレートを挿入し、ガタつき防止金具を所定の位置にスライドさせ(端から最小50.8mm)、エンドキャップを2本のエンドキャップネジで取り付けます。

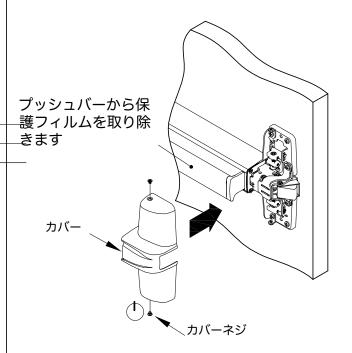
# 9 ストライクの調整と固定



ストライクを枠に固定し、デバイスが弾まずにラッチが掛るよう 調整します。 調整が完了したら3番目のセンターネジで固定します。



10

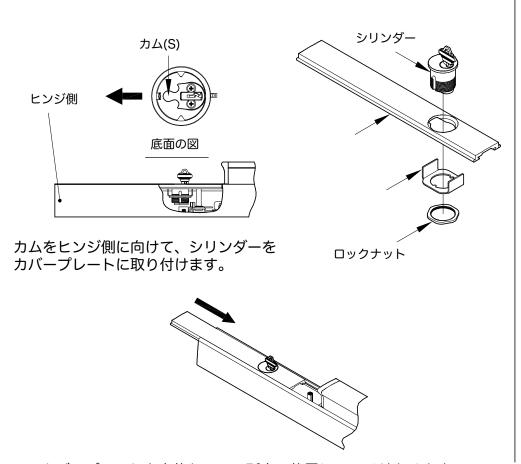


2本のセンターケースネジでセンターケースにカバーを取り付けます。



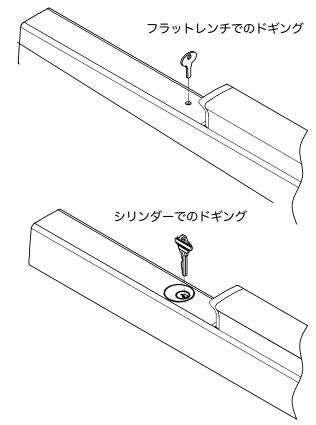
# オプションのドギング(プッシュバーの固定)

#### シリンダーでの固定



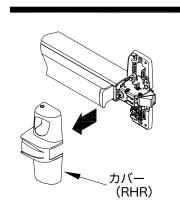
カバープレートを本体ケースの所定の位置にスライドさせます。

#### ドギング(固定)のチェック

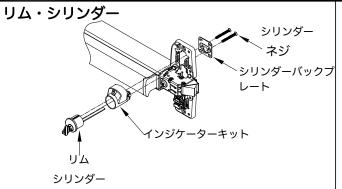


プッシュバーを押し下げ、フラットレンチを回すか、 ドッグチェックの為にシリンダーキーを1回転します。

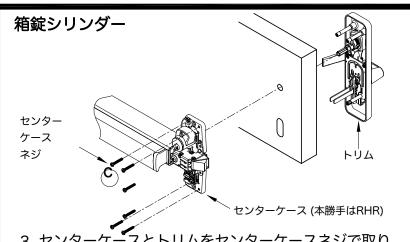
# サムターン インジケータ キットの取り付け (左右勝手あり,本図はRHRです)



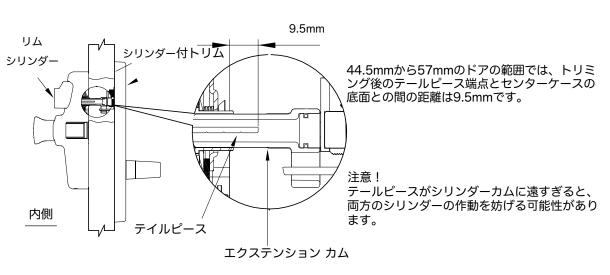
1. カバーを外します.

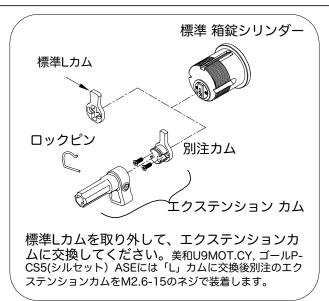


2. リム・シリンダーをインジケーター・キットに取り付け、図のようにシリンダー・バック・プレートに2本のシリンダー・ネジでアセンブリーされたものをセンター・ケースに取り付けます。



3. センターケースとトリムをセンターケースネジで取り付けます。**注意:** トリムの取付説明を見て、トリムシリンダーを取付ます。

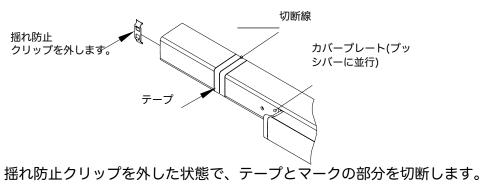


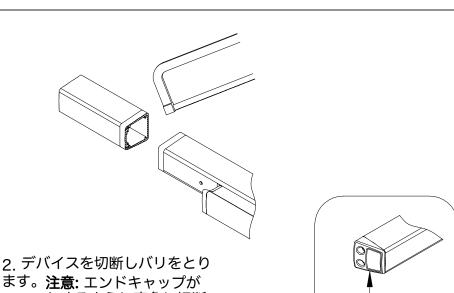




# デバイスの切断 (必要に応じて)

# フレームとデバイスの間の推奨最小クリアランス (エンドキャップを外した状態) は38mmです。 センターケースを取り付 け穴に合わせます。





2. デバイスを切断しバリをとります。**注意:** エンドキャップがフィットするように直角に切断してください。

#### パニックバーの勝手の変更

**勝手の変更**:ドライブねじを六角レンチ(5/64インチ)で緩め、マイナスドライバーを十字部分に差し込み、カムの「U」をスライダーの尖った部分に合わせ、移動したい方向に回します。カム上の「U」の方向は常にラッチ方向です。

NLドライバ ネジは組み立て工場でセンターケースの背面のカムに組み見込まれています。 NLドライブネジがセンターケースの後ろに残ると、外側シリンダはナイトラッチとしてのみの機能になります。

- **注:**1.プルプレートまたはナイトラッチシリンダー付きのエスカチェオンでは NLドライブネジを取り外さないでください。
  - 2.レバー、ノブ、またはサムピースを備えたトリムと外側のシリンダーを 取り付けてトリムをロックおよびロック解除する場合、NLドライブ スクリューをセンターケースの後部から取り外します。
  - 3 トリムを機能的に取り付けるためには、装置の背面にあるトリムロックタンブラーの位置を調整して、トリムのロックを解除できるようにする必要があります。必要に応じて、NLドライブスクリューを外し、トリムロックタンブラーが上の位置になるまでカムを回転させ、NLドライブスクリューを再度取り付けてください。 最終ページで説明しています。

#### トリムロックタンブラーをUPの位置にします

